

シドッティ没後300周年記念講演とコンサート

— シドッティ、新井白石、キリシタン屋敷 —

2014

9/12(金)

14:00～16:00(開場13:30)

東京国立博物館 平成館 大講堂

入場無料

※ただし、当日の入館料が必要です
一般620円 / 大学生410円 / 70歳以上・高校生以下無料



最後のキリシタン・パテレン、イタリア・シチリア島生れジョヴァンニ・シドッティ(Giovanni Sidotti)は、1708年、鎖国中の日本に屋久島から潜入し、江戸のキリシタン屋敷に送られ、新井白石から尋問を受け、1714年10月10日殉教されました(1715年説もある)。新井白石はシドッティとの対話にもとづいて『西洋紀聞』と『采覧異言』を著し、師が持参していた「親指の聖母」の銅版油絵をスケッチしました。1954年に落成したカトリック碑文谷教会は、シドッティ持参の「親指の聖母」にちなんで「江戸のサンタ・マリア教会」と名付けられました。2014年8月26日から10月5日まで東京国立博物館において特集「キリシタン関係遺品」が開催されるにあたり、シドッティ没後300周年を記念し、師の功績を称える講演とコンサートを開催いたします。

◇ 講演 (14:00～)

「新井白石とシドッティ」～西洋紀聞、キリシタン屋敷、親指の聖母～

講師：マラス・ピノ教授 <G.B.Sidotti日伊歴史資料館(ローマ)館長>

◇ コンサート (14:45～)

ザビエルからシドッティまで、キリシタンの歴史を歌う

作曲：ヴィンセンツォ・チマッティによるキリシタン関係の楽曲 / 出演者：チマッティ音楽友の会

特集「キリシタン関係遺品」

8月26日(火)～10月5日(日)

東京国立博物館 平成館 企画展示室

<画像> 聖母像(親指のマリア)

イタリア 17世紀 長崎奉行所旧蔵品

1549年 フランシスコ・ザビエル来日 聖フランシスコ・ザビエルの歌 601番 (1949年)

1559年 平戸での迫害 Operetta「La croce sul colle」18番 (1943年) より2曲

1582年 4人の少年 西洋を訪れる

天正の御代にローマに遣わされたる使者を偲ぶ歌 752番 (1942年) 木下空太郎作詞

1597年 日本26聖人 殉教する 日本の26聖人の歌 974番 (1949年)

1600年 細川ガラシア夫人 命をささげる

オペラ「細川ガラシア」22番 (1939年) 第1幕と3幕より抜粋

1613年 慶長遣欧使節派遣される オペレッタ「支倉六衛門」23番 (1942年) 第1幕と2幕より抜粋

1637年 島原のキリシタン弾圧 オペレッタ「原城なく」34番 (1949年) 1幕と3幕より

1640年 外国人と結婚した女性「ジャガタラ」へ追放

ジャガタラの娘 745番 未完 Operetta「ジャガタラ」より (1942年)

1669年 全国に絵踏み制度が導入される 「踏絵」642番 (1949年) 上田敏作詞 第1幕と2幕より抜粋

1685年 キリシタン屋敷でキアラ神父死去 解説

1708年 シドッティ神父 屋久島上陸

「漁師の歌」678番 C.Tassinari作詞 シドッティ神父「最後の殉教者」より

◆ 出演者 ◆

(司会) 亀井小百合

(指揮) 友清和親、島田道生

(ピアノ) 岩瀬彩、石川百合子、

篠原栄子、水谷直子

(テノール) 太田賢治、島田道生

(ソプラノ) 相馬宏美、盛田麻央、

新明裕子

(フルート) 勝俣敬二

彩の国上尾少年少女合唱団

女声合唱団四季

コーロス エスピリトゥス